



福島医発第 2085 号(地)

令和 4 年 10 月 26 日

各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会
会 長 蓮 澤 浩 明
(公 印 省 略)

「戦略的イノベーション創造プログラム (SIP) 「AI (人工知能) ホスピタルによる
高度診断・治療システム」 成果発表シンポジウム 2022」の開催について

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

さて今般、内閣府並びに国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所より標記シンポジウムが開催される旨、日本医師会を通じて周知依頼がありました。

「戦略的イノベーション創造プログラム (SIP)」とは、内閣総理大臣が議長を務める「総合科学技術・イノベーション会議」が自らの司令塔機能を発揮して、府省の枠や旧来の分野の枠を超えたマネジメントに主導的な役割を果たすことを通じて、科学技術イノベーションを実現するために創設するプログラムで、本年度が最終年度になります。

本シンポジウムは、「総合科学技術・イノベーション会議」を所管する内閣府、並びに AI ホスピタルプログラムを受託した国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所が主催し、日本医師会が共催するものです。詳細については、下記をご参照下さい。

つきましては、貴会におかれましても、本件についてご了知いただくとともに、貴会会員への周知方よろしくお願いいたします。

記

△開催日時：令和 4 年 12 月 17 日 (土) 13 : 00～17 : 00 (受付開始 12 : 30 予定)

△開催場所：日本医師会館

※会場参加は 100 名程とし、WEB 同時配信 (接続可能者数 350 名程) と併せての開催となります。

△参加方法：下記ホームページ (11 月 1 日 (火) より受付開始) よりお申込みをお願いいたします。

<https://www.nibiohn.go.jp/sip/publications/symposium/symposium2022.html>

小郡三井医師会より

広報担当理事 田中久志
会長 島田昇二郎

日医発第 1423 号（地域）
令和 4 年 10 月 19 日

都道府県医師会
担 当 理 事 殿

公益社団法人日本医師会副会長
角 田 徹
(公 印 省 略)

「戦略的イノベーション創造プログラム（SIP） 「AI（人工知能）ホスピタル
による高度診断・治療システム」 成果発表シンポジウム 2022」の開催について

今般、内閣府並びに国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所より標記のシンポジウムの開催についての周知方依頼がございました。

「戦略的イノベーション創造プログラム（S I P）」とは、内閣総理大臣が議長を務める「総合科学技術・イノベーション会議」が自らの司令塔機能を発揮して、府省の枠や旧来の分野の枠を超えたマネジメントに主導的な役割を果たすことを通じて、科学技術イノベーションを実現するために創設するプログラムで、本年度が、最終年度になります。

本シンポジウムは、「総合科学技術・イノベーション会議」を所管する内閣府、並びにA I ホスピタルプログラムを受託した国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所が主催し、本会が共催するものです。

開催日時は、令和 4 年 12 月 17 日(土)13：00～17：10（受付開始 12：30 予定）です。

開催場所は昨年同様、日医会館になります。会場参加は 100 名ほどとし、Web 同時配信（接続可能者数 350 名ほど）とあわせての開催となります。

参加方法は、下記ホームページ（11 月 1 日（水）より受付開始）よりお申込みをお願い致します。

<https://www.nibiohn.go.jp/sip/publications/symposium/symposium2022.html>

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知いただくとともに、貴会管下の郡市区医師会並びに、関係医療機関等への周知方につきご高配を賜りますようお願い申し上げます。

AI(人工知能)ホスピタルによる高度診断・治療システム 成果発表シンポジウム2022

— 患者さんにも医療従事者にもやさしい医療を —

日時 令和4年12月17日(土) 時間 13:00～17:10 (受付開始 12:30 予定)

会場 Web開催 (新型コロナウイルス感染症の感染状況次第では参加人数制限の上で日本医師会館一階大講堂も使用)
〒113-8621 東京都文京区本駒込2丁目28-16 (裏面、案内図を参照)

プログラム

13:00	開会挨拶	中村 祐輔	プログラムディレクター 国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所 理事長
13:05	主催代表ご挨拶	松尾 泰樹	内閣府科学技術・イノベーション推進事務局 局長
13:10	共催代表ご挨拶	松本 吉郎	公益社団法人 日本医師会 会長
13:15	来賓ご挨拶	門田 守人	日本医学会 会長
13:20	プロジェクト成果発表(1)	司会: 眞野 浩	サブプログラムディレクター エブリセンスジャパン株式会社 代表取締役 辻井 潤一
			サブプログラムディレクター 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 人工知能研究センター 研究センター長
	サブテーマA	神谷 直広	株式会社情報通信総合研究所 代表取締役社長
		宇賀神 敦	株式会社日立製作所 ライフ事業統括本部 ヘルスケアイノベーション事業部 デジタルヘルスケア本部 シニアストラテジスト
	サブテーマB	羽田 昭裕	BIPROGY株式会社 エグゼクティブフェロー
		八田 泰秀	医療AIプラットフォーム技術研究組合 理事長
	サブテーマC	池田 裕一	オリンパスメディカルシステムズ株式会社 メカトロニクス技術開発
		山口 敏和	株式会社ビー・エム・エル 執行役員 先端技術開発本部 本部長
14:47	休憩		
15:00	課題関係者ご挨拶	角田 徹	公益社団法人 日本医師会 副会長
		大月 光康	文部科学省研究振興戦略官
		伯野 春彦	厚生労働省大臣官房厚生科学課 課長
		廣瀬 大也	経済産業省医療・福祉機器産業室長
15:20	プロジェクト成果発表(2)	司会: 宮野 悟	サブプログラムディレクター 国立大学法人 東京医科歯科大学特任教授 M&Dデータ科学センター長
		五十嵐 隆	国立研究開発法人 国立成育医療研究センター 理事長
		北川 雄光	慶應義塾大学 常任理事
	サブテーマD	土岐 祐一郎	国立大学法人 大阪大学医学部附属病院 消化器外科 教授
		小口 正彦	公益財団法人 がん研究会有明病院 副院長
		長堀 薫	国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院 病院長
	サブテーマE	吉田 澄人	公益社団法人 日本医師会 AIホスピタル推進センター 公益社団法人 日本医師会 総合政策研究機構 主任研究員
16:57	発表のまとめ	中村 祐輔	プログラムディレクター 国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所 理事長
17:02	閉会挨拶	今村 聡	AIホスピタル評価委員会 委員長 医療法人社団聡伸会 今村医院 理事長

主催: 内閣府、国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所

共催: 公益社団法人 日本医師会

参加
申し込み

参加費
無料

令和4年11月1日(火)より、医薬基盤・健康・栄養研究所の
下記Webサイトから参加申し込み下さい。

<https://www.nibiohn.go.jp/sip/publications/symposium/symposium2022.html>

申し込み受付後、受領届けをeメールで送信致します。

なお、Web開催を基本としますが、新型コロナウイルス感染症の
感染状況次第では、参加人数制限の上で会場参加も可能とします。

会場参加(Web同時配信に変更の可能性あり)は先着100名様、Web同時配信での参加は
先着350名様とさせていただきますので、いずれかのご希望を選択の上、必要事項を記載して下さい。

お問い合わせ先

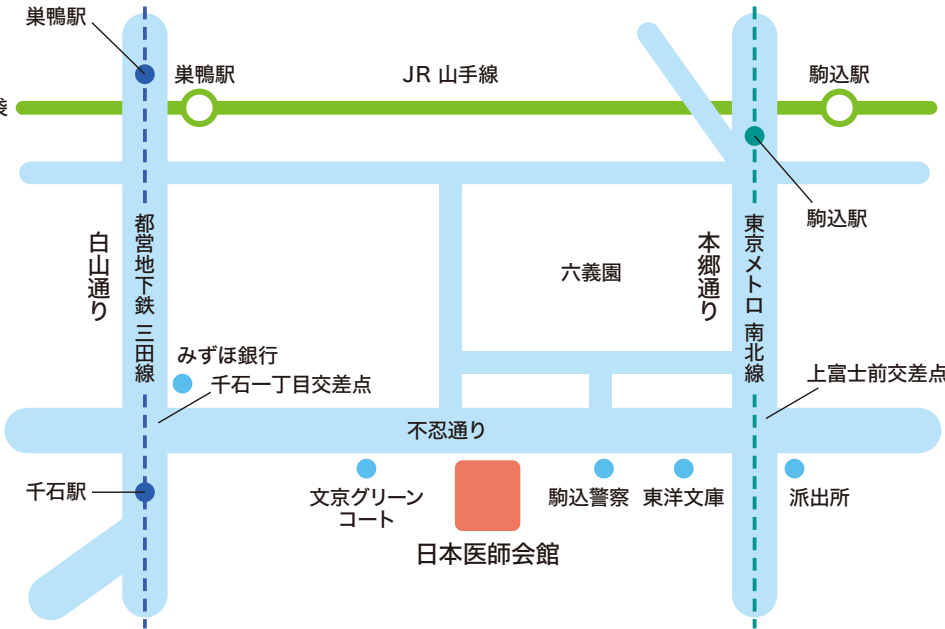
国立研究開発法人
医薬基盤・健康・栄養研究所
研究支援部 SIP AIホスピタル担当グループ

〒567-0085 大阪府茨木市彩都あさぎ7-6-8
TEL: 072-641-9870 FAX: 072-641-9831
メール連絡先: sip-gen@nibiohn.go.jp

〈東京事務所〉
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-4-2 商工会館7階
TEL: 03-6273-3511 FAX: 03-6273-3512



日本医師会館 案内図



公益社団法人 日本医師会

〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16

TEL:03-3946-2121(代表)

FAX:03-3946-6295

URL: <https://www.med.or.jp/jma/about/access.html>

「駒込警察署」、「文京グリーンコート」となり

〈日本医師会館最寄りの駅〉

- JR山手線駒込駅南口より徒歩約10分
- 東京メトロ南北線駒込駅より徒歩約10分
- 都営地下鉄三田線千石駅より徒歩約8分

〈JR山手線駒込駅までの道順〉

- 東京駅から→山手線内回りで約16分
- 羽田空港(第1・第2)から→東京モノレールで浜松町、山手線内回りに乗り換えで約50分

会場参加の方へのお願い

新型コロナウイルス感染症対策のために、
会場入り口での検温、手指の消毒、会場内でのマスク着用をお願いします。